

見

9/1

守りネットワーク事業に関する協定式を行いました

見守りネットワークに関する協定を締結

総合警備保障株式会社岡崎支社と、見守りネットワーク事業に関する協定式を行いました。この事業は、地域で暮らす高齢者などに何か異変があったとき、素早く対応ができるように地域全体で協力をして見守り活動をしていこうというものです。すでに金融機関、保険会社、郵便局、電気・ガスの事業所、新聞販売店、コンビニエンスストア、生協、配食会社にも支援していただいています。



↑右：岡崎支社長・山形 剛さん

保

9/9

育園で「ぱらりっとせ」

劇団風の子中部「ぱらりっとせ」

深溝保育園で父母の会主催による観劇会が行われました。今回の演目は「ぱらりっとせ」、演ずる劇団風の子中部は、岐阜県を拠点とする劇団で、子どもたちが自由に想像力や創造力をふくらませ、元気づけられるような演劇活動をしています。舞台では、昔ながらのお手玉遊びや縄跳びも披露され、園児たちはとても喜んでいました。美濃和紙でできた衣装や小物、華やかな和傘なども登場し、岐阜県の魅力あふれる舞台となりました。



↑昔ながらのお手玉遊び

べ

9/9

スト・オブ・ザ・イチジク！

イチジクの品評会

幸田営農センターで、JAあいち三河いちじく部会が主催するいちじく品評会が行われました。出品されたイチジクは昨年より多い10品。どれもきれいな紫色で艶がありました。試食すると甘くやさしい味わいが口の中に広がりました。糖度を測ると18度以上のものも。今年は梅雨が長く、8月は猛暑が続くといった厳しい環境下を乗り越えて出品されました。品評会の結果は通常総会で発表されるとのことです。



↑糖度計で測ると18度以上！



わ

9/19

くわくあそびランドで いっしょにあそぼ♪

じーちゃんばーちゃんとあ・そ・ぼ!

上六栗子育て支援センターで、おじいちゃんとおばあちゃんがお孫さんを連れてふれあい遊びをする「じーちゃん・ばーちゃんとあ・そ・ぼ!」を行いました。お祭り風に飾り付けされたわくわくあそびランドで手作りの金魚すくいをしたり、歌に合わせて踊るなど笑顔いっぱいのイベントとなりました。おじいちゃん、おばあちゃんとお孫さんの仲の良さが伝わってきました。



↑一緒に踊ろ!



↑筆柿の選別

自

9/20

慢の筆柿、いざ出陣!

幸田町特産品「筆柿」初出荷

町の特産品である筆柿の初出荷が、JAあいち三河幸田営農センター内の筆柿選果場で行われました。前日に収穫して選果場に持ち込まれた筆柿を選果ラインに乗せて、まずは人間の目で傷をチェックした後、近赤外線による光の透過量で柿の甘・渋を判別し、箱詰めを行いました。今年は200ケース1500キログラムで出荷がスタートしました。町内では幸田憩の農園や道の駅 筆柿の里・幸田で販売されています。

新

10/1

たな交通サービスの 社会実験がスタート

チョイソコこうた出発式

広報こうた10月号でお知らせした、「チョイソコこうた」の社会実験が、10月1日からスタートし、その出発式を行いました。チョイソコこうたは、豊坂小学校区に在住の、65歳以上の人と障害者手帳をお持ちの人が利用できる交通サービスです。便利で快適な移動方法を確保することで外出を促進し、健康を維持してもらうことを目的としています。



↑チョイソコこうた出発!